

## 令和4年第2回議会定例会における行政概要報告書

(令和4年2月19日から令和4年5月20日まで)

### 1 移住・就業促進バスツアーについて

3月10日、11日の2日間、市外に住む若者向けに、UIJターンや地元企業への就業促進を目的としたバスツアーを開催し、県内外の大学生等15人が参加しました。市内企業を訪問し企業で働く方々との座談会、地域おこし協力隊や移住者との交流会を通じて、「那珂市に住んで働くこと」の魅力を伝えることができました。

### 2 いい那珂サイクルグルメツアー及びデンマーク式自転車教室について

3月19日、那珂総合公園を発着地点としたサイクリングイベント「いい那珂サイクルグルメツアー」を開催し、県内外から約50人が参加しました。参加者には、エイドステーションでのおもてなしとして、市特産品ブランド認証品等を提供しました。また同日、那珂総合公園を会場に市内約30人の未就学児を対象として、「デンマーク式自転車教室」を開催しました。自転車に安全に乗り、楽しさを感じてもらうことや自転車を使用した遊びを通して自転車の基本的な乗り方を学んでもらうことを目的として開催し、子どもたちは元気いっぱい楽しく自転車に乗ることができました。

### 3 「お試し居住」の開始について

5月18日から、那珂市への移住を検討している方に那珂市の風土や日常生活、利便性の高い生活圏を実体験してもらうため、「お試し居住」(菅谷竹ノ内地内2LDK、1室)を開始しました。

### 4 男と女 輝いて生きる講演会について

2月27日、「男と女 輝いて生きる講演会」を「Zoom」を使用したオンラインで開催しました。株式会社ドロップ代表取締役の三浦綾佳<sup>みうらあやか</sup>さんを講師に迎え、「私らしく挑戦!～成長と幸せを叶えるワーク・ライフ・バランス～」と題し、プライベートと仕事、どちらもあきらめない働き方を求め起業した三浦さんが実践しているワーク・ライフ・バランスについてお話しいただきました。参加者からは、「ワークシェアや仕事の効率アップを積極的に取り入れるなど、新しい発想と実行力に若い力強さを感じた」などの感想が寄せられました。

### 5 令和4年度市民活動支援事業(市民提案事業)選考会(公開プレゼンテーション)について

令和4年度那珂市市民活動支援事業における市民提案事業については、継続1団体、新規1団体の申請があり、4月25日に各団体が提案する事業の公開プレゼンテーションを行いました。那珂市協働のまちづくり推進委員会による審査の結果、全ての団体の提案事業が採択されました。

### 6 多文化共生セミナーについて

5月15日、ふれあいセンターよこぼりにおいて、多文化共生セミナー「那珂市在

住外国人編」を開催しました。講師は、イギリス出身で那珂市在住のトム・ギブさんで、日本の印象やイギリスとの違い、日本の英語教育についてなど、参加者の皆さんからの質問に答える形でお話いただきました。参加者からは「多くの質問があり、活発な雰囲気であった」、「那珂市が外国人を快く受け入れている市であり、先生も那珂市で楽しく生活できていることが分かった」などの感想をいただきました。

## 7 株式会社木内酒造 1823 との災害時の協力に関する協定の締結について

3月16日、災害時における物資供給に関することを旨とする「災害時における生活必需物資の供給協力等に関する協定」を株式会社木内酒造 1823 と締結しました。

## 8 地域おこし協力隊委嘱状交付式について

4月1日、地域おこし協力隊に新たな隊員が加わり、委嘱状交付式を執り行いました。

新隊員である兵藤一輝<sup>ひょうどうかずき</sup>さんは、就農に向けた研修を受けながら自らの体験や那珂市の農畜産物を PR する活動を通して、那珂市への新規就農希望者を呼び込む活動を行ってまいります。

## 9 八重桜まつりについて

4月12日から26日までの15日間、静峰ふるさと公園において、3年ぶりとなる「八重桜まつり」を開催しました。

期間中は、水上ステージでのイベント開催や夜桜ライトアップのほか、地域おこし協力隊主催による「三十六歌仙絵図録」の完成お披露目会及び「桜ワークショップ」もあわせて実施し、約24,600人の方が来園しました。

## 10 キッズファーマーズマーケットの開催について

5月3日、静峰ふるさと公園において、地域おこし協力隊主催による「キッズファーマーズマーケット」を開催しました。

子どもたちが店主となり、店に訪れた約100人の方に野菜を販売し、楽しみながら那珂市産野菜に接する機会を提供できました。

## 11 下水道事業について

公共下水道事業については、令和3年度に工事が完了した菅谷地区1.2ha、額田東郷地区18.6ha、後台地区19.4ha、戸地区14.8haの計54.0haについて、4月1日に供用開始しました。

## 12 浄化槽設置補助事業について

4月1日から、合併処理浄化槽補助について、合併処理浄化槽設置費補助基本額の増額、汲み取り槽から合併処理浄化槽への転換に伴う汲み取り槽撤去費補助の新設及び汲み取り槽撤去と併せて行う宅内配管工事費にかかる費用への補助の増額を行うなど、拡充しました。

本年度の合併処理浄化槽申請件数ですが、5月20日現在28件、うち新設が

10件、単独浄化槽や汲み取り槽からの転換が18件になります。

### 13 第9回いばらきっ子郷土検定県大会（交流会）について

2月22日、茨城県教育委員会主催による「第9回いばらきっ子郷土検定県大会」が中学2年生を対象に開催されました。昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症感染拡大予防のため、オンラインによる交流会として行われ、那珂市代表として白鳥学園那珂市立瓜連中学校が参加し、ふるさと茨城について、楽しみながら理解を深めました。

### 14 茨城ロボッツ「那珂市の日」について

3月16日、マザータウン協定を締結している茨城ロボッツのホームゲームに合わせて「那珂市の日」を開催し、市特産品プレゼント抽選会や市内飲食店舗の出店等、様々なイベントを行いました。763人のファンが来場し、対戦相手のサンロッカーズ渋谷に逆転勝利したロボッツのゲームと各種イベントを楽しみました。

### 15 那珂市有形文化財の指定について

3月18日、素鷲神社所蔵の「神仏習合関連資料（一括14点）」および「佐竹義昭奉納棟札」の2件を、那珂市有形文化財に指定しました。那珂市の中世の信仰の姿を理解し、また、素鷲神社の歴史を明らかにする貴重な史料として、保存・継承していきます。

### 16 第10回こども図書館まつりについて

4月23、24日の2日間、市立図書館で、子どもの読書活動推進を目的に「こども図書館まつり」を開催しました。期間中は、絵本作家の石崎なおこ先生、読み聞かせの会ファニーず、児童サービスボランティア、菅谷地区まちづくり委員会、茨城女子短期大学の小松崎浩司准教授及び学生のご協力のもと、ワークショップやおはなし会、演劇、映画会などを行い、たくさん子どもたちに図書館を楽しんでもらいました。また、子どもたちが本への興味・関心を持つきっかけづくりとして、図書館司書が選定した絵本を入れた「おすすめ絵本お楽しみ袋」の貸出を実施しました。

### 17 那珂の端午の節句展について

4月29日から5月15日まで、歴史民俗資料館と曲がり屋において、季節展「那珂の端午の節句展」を開催しました。市民から寄贈された兜飾りや武者人形などのほか、那珂つるしびなの会とキルティー工房のみなさんが手作りした「端午の節句のつるしびな」を展示しました。期間内の来館者は1,051人でした。

### 18 那珂西リバーサイドパーク開園式典について

5月1日、戸多地区の那珂川河川敷において、かわまちづくり支援制度活用事業で整備をした那珂西リバーサイドパークの開園式典を開催しました。式典には、梶山弘志衆議院議員、日下部隆昭国土交通省関東地方整備局常陸河川国道事務所長を始め、県・市議会議員及び地元の代表等来賓のかたがたの出席をいただきました。式典終了後、テープカットを行い、NPO法人那珂市サッカー協会所属の小学生たちによる記念試合を

実施しました。

## 19 消防業務について

消防訓練指導については、事業所や学校等を対象として6回行い、629人が参加し、防火防災知識の習得と防火意識の向上を図りました。

火災出場件数については9件、救急出場件数については548件となっています。

また、地域防災の要として消防団員の勧誘に努め、団員の安全確保や迅速な消防活動ができるよう新入団員等教養訓練を4月24日に実施し、消防力の強化を図りました。

## 20 東日本大震災について

市民の放射線に対する不安を解消するため、空間放射線量及び水道水の放射性物質濃度の測定を引き続き実施します。また、保育所や学校の給食食材及び市内で生産された農畜産物を検査し食における安全の確保に努めています。

被災されたかたを支援するため、引き続き被災者生活再建支援制度による国の支援金及び県・市の災害見舞金を支給しており、4月末現在の支給状況は、次のとおりです。

国の支援金は、平成31年4月10日で受付を終了し、全壊が210件、大規模半壊が9件、合計219件に対して総額2億7,912万5千円を支給しました。

県の災害見舞金は、平成23年度で受付を終了し、半壊179件に対して総額537万円を支給しました。

市の災害見舞金は、住家の全壊が46件、半壊が242件、非住家の半壊以上が278件、合計566件に対して総額1,948万円を支給しました。

なお、災害援護資金の貸付は、10件で総額1,930万円です。

また、義援金は、令和4年3月4日に東日本大震災茨城県義援金配分委員会から市へ最終配分が決定したことを受け、市から対象者265人へ総額304万1,134円を配分しました。今回の配分をもって義援金の配分はすべて終了となります。

令和4年6月2日

那珂市長 **先崎 光**